

○生困シェア会議開催状況

支援検討会議

個別検討が必要なケースについて、座長が適当と認める実務者・責任者等の機関を加えて課題に対する支援方法等を決定する。

- ・本人同意を得るためのアプローチ方法の検討
- ・支援方針・役割分担の協議・検討

① 11月30日開催（「つながる場」と共催）

課題 社会的孤立、将来的な生活困窮（本人20代、多子世帯の事例）

方針 短期目標：本人及び家族との信頼関係を構築し就労準備支援の開始

長期目標：就労支援を開始し就労

進捗状況確認：令和4年1月

支援機関 インコス大正

大正区保健福祉センター子育て支援室

支援実務者会議（1月27日開催）

- ・個別検討ケースの情報共有を行い、支援会議に報告するための個々の地域課題の抽出
- ・新たな「気になる事案」の早期発見と関係機関との連携強化

○個別検討ケース進捗状況

① 10代の孫と60代の祖母の事例

課題 社会的孤立、将来的な生活困窮

方針 短期目標：本人及び家族との信頼関係を構築し現時点で活用可能な福祉サービスの開始

長期目標：福祉サービス利用可能年齢到達時までの支援継続

進捗状況確認：令和4年1月

支援機関 インコス大正

大正区保健福祉センター（障がい福祉）

② 本人10代、ひとり親家庭の事例

課題 社会的孤立、将来的な生活困窮

方針 短期目標：本人及び家族との信頼関係を構築し就労準備支援の開始

長期目標：就労支援を開始し就労

進捗状況確認：令和3年3月

→生活保護受給、子ども自立アシスト事業につながったため、終結

支援機関 インコス大正→大正区保健福祉センター（生活支援）

こもれび（子ども自立アシスト事業）